

あなたのそばで
夢みる数字新聞

特集「世界の和」

このたびの「東日本大震災」で被災された皆さまに、心よりお見舞い申しあげます。被災後、国内だけでなく、各国から寄せられた支援や応援の声に、世界のつながりを強く感じるとともに、マナーや秩序を大切にしたい日本らしい「和」の素晴らしさにもあらためて気づきました。未来への想いを込めて、今回のテーマは『世界の和』です。

インタビュー

海洋冒険家 白石康次郎さん

ヨットに乗って、世界中のレースに参戦！海に生きる白石さんが、「世界」や「夢」、そして「これからの日本」について、元気なメッセージをくださいました！

小さい頃から海のそばにお住まいですね。

もともと山で遊んでたんですよ、サルミたいに(笑)それが海に変わって、世界が広がった。好奇心です。海の向こうに何があるのか、この目で見たいと思うようになった。僕にとつて海という存在は、大きくて果てしなく、そして厳しい。その海上で、ヨットは風が吹かないとまったく動かない。自然界のエネルギーと人間の英知が調和して初めて動き出すというのが面白いんです。

レースを通じて、さまざまな国の人たちと交流されています。

かわいい子には旅をさせろ、と言いますが、まさにそのとおり。見聞を広めるために、世界へ出ることは大切だと思えますね。旅をすれば困った状況と出会う。そうした時に触れるのが人情であり、助け合いの精神。たとえば、ヨットレースでは、近くの選手が転覆したら、レースを途中でやめてみんなで助けにいきます。今回の災害でも、日本中、世界中で確認できた助け合いの精神を、子どもの頃

から学んでいってほしい。

情報が多く、やりたいことを掴みづらい時代ともいえます。

テレビやインターネットを見ても、夢なんか書いてないですよ。夢って、外から来るものじゃない。内側にあるんです。そして大事なものは「何になりたいか」じゃなくて「何をやりたいか」。それは頭で考えてもわからない。計算しないで自然に出てくるまで、大失敗を何回も何回も繰り返す。そこから気づくことが多いんです。だからまず、飛びこんでみよう！と、子どもたちに言いたい。素直に、まっすぐ上を見る！こうは実ってから垂ればいいんだから、周りの目なんか気にしないでいい。頭ではなく、ハートを使うことが大事です。

これからの日本について
お考えを聞かせてください。

日本は流水からサンゴ礁まで、じつに豊かな自然に囲まれていると同時に、自然災害ともつきあっている。いかにきやいけない。これまで受けてきた恩恵も忘れずに、自然と人間を(調和)させて

今回の災害が、変化のきっかけになるかもしれません。

そう。この経験は、日本だけでなく他の国々にとつても、これからのエネルギーや社会のあり方などをあらためて考え直し、よりよい社会へ進んでいくチャンスになるかもしれません。そして、日本はそのリーダーになれるかもしれない。僕は思っています。



しらいし こうじろう 1967年東京生まれ、鎌倉育ち。2007年、日本人として初参戦した単独世界一周ヨットレース「5OCEANS」クラス1で2位の快挙を成し遂げる。また、毎年恒例のキッズイベント「冒険授業」等で、子供達に夢と自然の尊さを伝える活動も続けている。

がんばれ、ニッポン！
心はひとつ、世界の和

今

回の店頭ポスターに写っている、真っ赤な2両の電車は、日本有数の観光地である箱根を走る、登山電車です。美しい自然が残る日本には、毎年、海外からたくさんの方が訪れます。昨年はその数、なんと861万人。過去最高だったそうです。そして世界中の人たちが、日本を好きでいてくれることは、このたびの「東日本大震災」へのさまざまな援助からも実感することができました。たくさんの方の支援や応援の声が、毎日のようにニュースとなり届けられ、さらに、日本のこともメディアを通して海外へと伝わっていました。お互いを思いやる気持ち、集団でのマナーや秩序など、当たり前だと思っていたようなことが海外で評価されて、再び、わたしたちの元へと届けられたことは、『心の支え』となる、そして『誇れる』便りとなりました。今でも応援してくれる世界中の人たちのためにも、一日でも早く、元気で美しい日本の姿を届けることができますように。そして、再びたくさんの方が日本を訪れてくれるように、みんなの力を1つにあわせて、そんな世界中の人たちのためにも、この状況を乗り越えたいですね。

おしえて! 夢みる値段

このコーナーでは、特集にまつわる「夢みる値段」を、ちょっと詳しくご紹介します！

[315,000円]

今回ポスターでとりあげているのは、世界の31もの航空会社が加盟している、スターアライアンスグループの世界一周航空券の値段。1年間に、181か国の中から最大16都市に滞在できるという夢のようなチケットです。このほかにも、ワンワールドやスカイチームなどでも世界一周できるさまざまなタイプの航空券があります。震災で力をくれた世界中の人たちにお礼の意味を込めて、一周するのも素晴らしいですね。

※席種によって値段は変わります。燃油サーチャージ、空港税、航空保険料などは別途加算されます。

夢や目標を実現したり、時には人を助けることもできるおかね。いざという時のための貯えを心掛けましょう。

それゆけ! 撮影隊



今回モデルになってくれたのは、横浜市戸塚区に住むゆなちゃん、ゆうすけくん姉弟と、東京都世田谷区に住むすみねちゃんです。2月末の晴天の日、みんなで元気よく1、2、1、2と行進しながらの撮影でした。子どもたちが夢に向かって進む姿は、私たち大人に笑顔とパワーを分けてくれますね。

表紙と店頭ポスターの撮影：本城直季
1978年生まれ。写真家。ミニチュアのように撮影する独自の手法で知られる。写真集「small planet」で第32回「木村伊兵衛写真賞」受賞。

東日本大震災チャリティーのご報告 [554,281円]

イベント期間中の義援金の金額

東日本大震災には、世界中からたくさんの義援金が寄せられています。横浜銀行でも、義援金の寄付や受付などをおこなっていますが、この数字は、リニューアルオープンした玉川支店で開催されたチャリティーイベント(期間3月19日~4月15日)で、500名以上の方々から寄せられた義援金の金額です。イベントでは本城直季さんの「チャリティー写真展」をこれまでに撮影された店頭ポスター・新聞表紙の写真を中心に開催。さらに、「アート」篇に登場いただいた武田双雲さんからも、このたびの震災のために書かれた「希望」の文字をポストカードにご提供いただき、本城直季さんの特製ポストカードとともに、義援金にご協力いただいた皆さまにお配りしました。そしてこの義援金は、責任を持って宮城県災害対策本部へお送りいたしました。被災地の一日も早い復興を、心よりお祈り申し上げます。 ※写真展は6月上旬より元町支店で巡回展を予定しています。くわしくはホームページをご覧ください。



夢みる数字シリーズのイベントが、玉川支店にて始まりました。5月29日(日)には、「野球篇」に登場いただいた工藤公康選手のチャリティートークショーを開催！くわしくはホームページにて。

バックナンバーを横浜銀行ホームページで公開中！トップ画面左下のバナーをクリック！

さらにくわしい白石さんのインタビューは、横浜銀行ホームページをご覧ください(5月中旬掲載予定)。